

第4回東大エネルギー・環境シンポジウム

主催：東京大学エネルギー・環境研究アライアンス

東京大学エネルギー工学連携研究センター(CEE)

東京大学先端エネルギー変換工学寄付研究部門(AECE)

東京大学低炭素社会実現のためのエネルギー工学研究会(SELCAS)

共催：東京大学先端電力エネルギー・環境技術教育研究センター(APET)

東京大学エネルギー・資源フロンティアセンター(FRCER)

日本のエネルギーの今後と持続する発展

東日本大震災と福島第一原子力事故を経験して、日本のエネルギーのあり方が大きく変わろうとしています。原子力の安全性確保についての地道な取り組みが求められる一方、電力の供給は大丈夫なのか、また必要な化石燃料は確保できるのか、再生可能エネルギーは大きく伸ばすことができるのか、またこれらの理想的な組み合わせはいかにあるべきか、などが問われています。このような状況の中で、環境・経済・安全が確保できる共存解を求めて、どうすれば持続可能な経済成長が可能なのかを考えるシンポジウムを企画致しました。まず第1部で「エネルギーと持続する発展」というテーマで、総合的・俯瞰的な立場から、いかにしてベストミックスを図るかについて御講演戴きます。また第2部では「原子力問題に正面から取り組む」というテーマで、今後、原子力にいかに向き合うべきか、その基本に立ち返って課題と解決策について御講演戴きます。本問題に関心を持たれる皆様の御参加をお待ちしております。

日時：平成24年11月2日(金)

13:00~18:20

(受付開始 12:00)

*安田講堂内は飲食禁止です

会場：東京大学安田講堂

参加費：無料

講演資料集：3,000円

交通：

●地下鉄

丸の内線 本郷三丁目駅 徒歩10分

千代田線 根津駅 徒歩8分

南北線 東大前駅 徒歩8分

●学バス

JR御茶ノ水駅より

学07東大構内行ー東大構内バス停下車

■お申し込み(9/26より申込受付開始)

Web申込フォームよりご登録下さい。

<http://www.kaneko-lab.iis.u-tokyo.ac.jp/>

■定員

先着1,100名

(定員になり次第申込み締切)

※当日受付の予定はございません。

■お問い合わせ

東京大学生産技術研究所

エネルギー工学連携研究センター

金子研究室 北川

TEL: 03-5452-6850

FAX: 03-5452-6849

Email: aece@iis.u-tokyo.ac.jp

プログラム

13:00~13:10 開会のあいさつ

東京大学 理事・副学長 前田正史

第1部 エネルギーと持続する発展

13:10~14:00 日本のエネルギーの今後と電力業のあるべき姿

一橋大学大学院商学研究科・教授/東京大学名誉教授 橋川武郎

14:00~14:50 原子力ゼロを考える

地球環境産業技術研究機構理事・研究所長/東京大学名誉教授 山地憲治

14:50~15:40 日本のエネルギーの今後と産業復興

東京大学生産技術研究所 特任教授 金子祥三

—(15:40~16:00)—

休憩

第2部 原子力問題に正面から取り組む

16:00~16:50 「FUKUSHIMA」の未来

福島県副知事 内堀雅雄

16:50~17:30 福島第一原子力の事故と教訓

東京電力株式会社代表執行役員副社長 相澤善吾

17:30~18:10 福島原発事故と放射線健康リスク管理:

チェルノブイリの経験を生かして

福島県立医科大学副学長 山下俊一

18:10~18:20 閉会のあいさつ

東京大学 エネルギー工学連携研究センター長 鹿園直毅

[注]講演題目と内容に一部変更の可能性があることをご了承ください。



東京大学

エネルギー工学連携研究センター

Collaborative Research Center for Energy Engineering (CEE)

〒153-8505

東京都目黒区駒場4-6-1

東京大学生産技術研究所内

TEL 03-5452-6899

FAX 03-5452-6728

Email cee@iis.u-tokyo.ac.jp

URL <http://www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp/>